

令和6年度 OJT体制強化研修開催計画

1 目的

林業分野における人材確保・定着の難しさの背景に、高い労働災害発生率や就業後の技術習得、人材育成等に対する求職側の不安などがあるとされることから、事業者による「安全で効率的な業務運営」や「効果的な人材育成の仕組みづくり」に向けた研修を実施し、その改善に資する。

2 研修概要

林業事業者における労働安全意識の一層の向上と安全衛生対策の徹底による労働災害等の未然防止、さらには職員、特に新規参入者等が育ち・定着する職場環境の醸成につながる効果的なOJT(On-the-Job Training: 職場内訓練)の実行に向けた研修を行う。

なお、「安全で効率的な業務体制の構築」や「効果的な人材育成の仕組みづくり」には、様々な課題に対し組織全体で共通認識を持ち、合意形成した上で対策を推進することが不可欠であるため、階層別研修(経営者及び管理者)として実施する。

(1) 管理職員向け研修

期日：令和6年12月18日(水) 13時～16時

場所：エスポールみやぎ 第1会議室

内容：①組織における労災対策への取組み(管理者の役割)

②林業における労働災害の現状・分析と事業者(管理者)の対応

③人材育成とコーチングスキル

④安全な伐倒技術 等

対象：県内林業事業者の業務管理者・現場管理者

(2) 経営者向け研修

期日：令和6年12月19日(木) 9時30分～12時30分

場所：エスポールみやぎ 多目的ホール

内容：①組織における労災対策への取組み(経営者の役割)

②林業における労働災害の現状・分析と事業者(経営者)の対応

③人材育成とコーチングスキル

④安全な伐倒技術 等

対象：県内林業事業者の経営者

3 講師 Woodsman Workshop 合同会社 代表 水野 雅夫 氏
アシスタント 高澤 愛 氏

4 参加者 (1), (2) とともに20名程度



水野雅夫氏プロフィール

名古屋市出身。岐阜県郡上市の林業家に師事した後、林業事業体に従事。2001年にNPO法人 Woodsman Workshop を設立、その後長年に亘り林業を目指す方々を始め初心者から班長クラス、現場管理者や経営者など各階層を対象とした研修や技能講習会などで講師を務める。

2015年 Woodsman Workshop LLC (合同会社) を設立、2017年には伐倒練習機『Felling Trainer MTW-01(特許)』を開発、本機は本県を始め林野庁、岩手県、福島県など多くの県や企業に導入され、これを活用した指導を通じて伐倒技術のさらなる向上や労働安全衛生の一層の普及啓発に努めている。

本県では数年経験者に対する「Check&Clinic」研修、その修了者を対象とした「伐倒指導者研修」等の講師を令和2年度から継続して務めるほか、各県・各事業体からも人材育成やコーチング技術等に関する様々な要請を受け、全国を飛び回る多忙な日々を送っている。

2015年7月号より『森林技術』誌(日本森林技術協会発行)に『研修そして人材育成』を隔月で連載中。

